



国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4月-4月 累計
伊勢丹新宿本店 店頭	9.8%	9.8%
三越日本橋本店 店頭	11.7%	11.7%
三越銀座店	5.1%	5.1%
伊勢丹立川店	14.0%	14.0%
伊勢丹浦和店	11.9%	11.9%

(株)三越伊勢丹 計	(①)	9.2%	9.2%
(株)三越伊勢丹 既存店計※	(②)	9.8%	9.8%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績除く

グループ百貨店事業会社	前年比	4月-4月 累計
札幌丸井三越	29.2%	29.2%
函館丸井今井	48.9%	48.9%
仙台三越	35.1%	35.1%
新潟三越伊勢丹	35.4%	35.4%
静岡伊勢丹	36.5%	36.5%
名古屋三越	36.4%	36.4%
広島三越	36.6%	36.6%
高松三越	34.0%	34.0%
松山三越	32.9%	32.9%
岩田屋三越	20.0%	20.0%

国内グループ百貨店 計	(③)	30.4%	30.4%
国内グループ百貨店 既存店計※	(④)	31.4%	31.4%

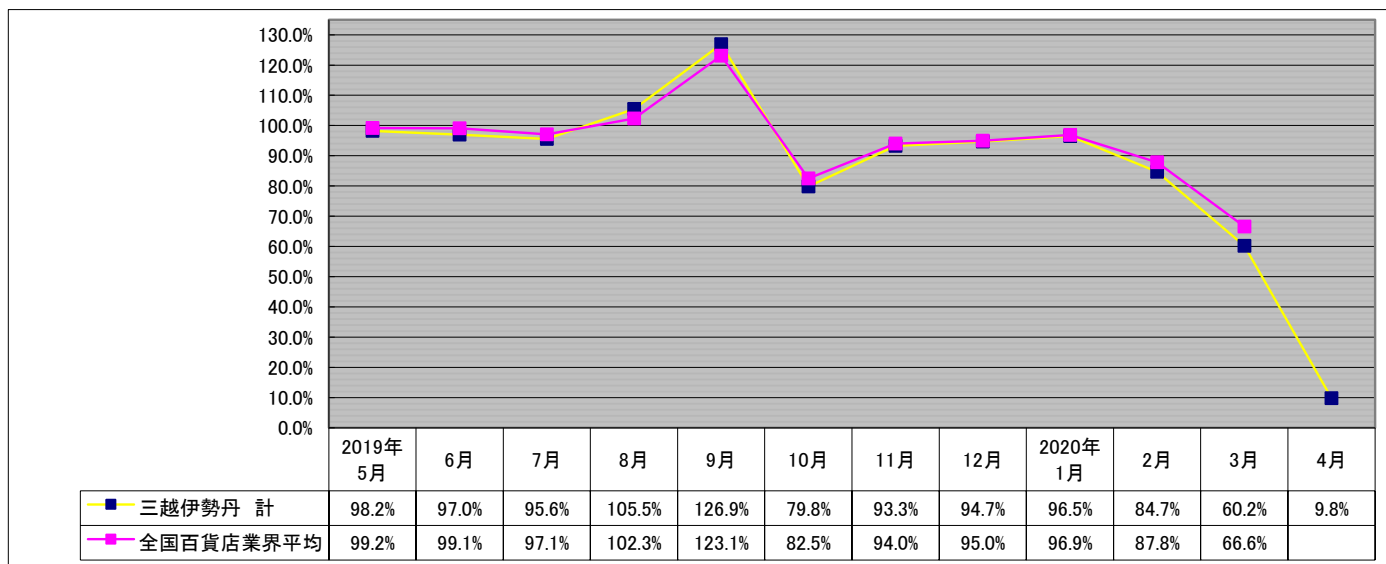
※2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

国内百貨店 計	(①+③)	17.8%	17.8%
国内百貨店 既存店計※	(②+④)	18.7%	18.7%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績と
2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 新型コロナウイルスの感染拡大による政府の緊急事態宣言発令を受け、首都圏三越伊勢丹をはじめ、グループ百貨店全店舗において、順次全館臨時休業や食品フロアのみでの営業体制となったことで、国内百貨店(既存店)売上は7ヶ月連続で前年実績を下回った。
- 首都圏三越伊勢丹の百貨店全店舗では、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的に4月4日・5日及び、緊急事態宣言発令後の4月8日以降、全館臨時休業とした。一方で、百貨店の店頭売上には含まれないが、一部臨時休業後も稼働していたEC事業は先月に引き続き好調だった。
- 免税売上は入国制限の強化や臨時休業が国内百貨店全店舗に拡大したことにより、大幅に落ち込んだ。